

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

武蔵野市議会だより

No.319

発行日 平成18年(2006年)8月1日

発行 武蔵野市議会
東京都武蔵野市緑町2-2-28
TEL 0422-60-1883(直)
FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 議員による一般質問 ……2-3面
- 新しい委員会委員 ……3面
- 議案等審議結果 ……4面
- 可決した平成18年度本予算と当初予算案との変更点 ……4面
- 陳情審議結果 ……4面
- 政府等へ意見書・決議 ……4面
- 永年勤続議員表彰 ……4面
- 議会ダイヤル ……4面

第二回 市議会定例会

六月七日から開かれた第二回定例会は、六月二十二日に閉会しました。今議会では、十六人の議員から一般質問が行われるなど、活発な議論が交わされました。また、議会運営委員会委員、各常任委員会委員、議会広報委員会委員、各種委員の選出などの議会人事や、武蔵野市市税条例の一部を改正する条例など九件の市長提出議案及び四件の議員提出議案の審議・議決が行われました。

市税条例が改正されました

六月二十二日の本会議で、「武蔵野市市税条例の一部を改正する条例」が可決されました。

今回の改正は地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴うもので、主な変更点は、定率減税が廃止となり、市民税及び都民税の所得割の税率がそれ

ぞれ、一律に6%、4%の課税となつたほか、市たばこ税の引き上げ、地震保険料控除・人的控除額の差に基づく負担増の減額措置(調整控除)・住宅借入金等特別税額控除における個人住民税の減額措置の新設等です。このうち、所得割の税率変更は、三

位一体改革の一環で所得税から個人住民税へ税源移譲を行なうことに伴うもので、本市の場合は高額所得者が多く、個人市民税の税率の比率が高いため、約五億円の税収減が見込まれています。一方、定率減税の廃止による影響は約五億円の増収が見込まれています。

六月二十二日の本会議では、総務委員長報告の後、日本共産党武蔵野市議団の代表及び会派に属さない議員が反対討論を行い、自由民主クラブ、むさしのリニエールの代表が賛成討論を行ないました。採決の結果、賛成多数で可決されました。

第一回市議会臨時会開催

平成十八年度一般会計予算を可決

五月二十三日に第一回市議会臨時会が開催され、「平成十八年度武蔵野市一般会計予算」が、市執行部に対する質疑、討論の後、起立による採決の結果、全会一致で可決されました。

先の第一回市議会定例会(平成十八年三月)において、一般会計予算が否決され、五月末までの暫定予算が可決されたため、これまで、義務的な性質のもの等必要最低限の事務事業についての暫定予算が執行されてきました。

このたび可決された一般会計予算総額は、当初予算案の予算総額と同じ五百三十一億円です(四面に当初予算案との変更点を掲載)。

このほか、市長及び助役一名の給料の減額を内容とする「武蔵野市長等に支給する給料の特例に関する条例」が可決されたほか二件の議案の審議・議決が行われました。

Photo Gallery

フォトギャラリー

市議会だよりは、市民のみなさんからの公募写真を1面に掲載しています。次回の応募要領については、4面をごらんください。



「レンゲショウマが咲く公園」

撮影：大仲 清
(武蔵野市 70歳)

場所：木の花小路公園
(吉祥寺北町3丁目)
(2005.8.31)

住宅に囲まれた小さな公園、一歩中に入るとこの身が深山幽谷の中にあると疑う、山里深い木陰で咲くこの花を此処で見ることが出来る、他に野の花・木の花も一杯咲いている公園である。



財政援助出資団体の理事長を市助役が兼務する現状を問う

金子 武議員

- 問** 本市の財政援助出資団体の役割や成果は高く評価すべきであるが、5つの団体の理事長を市助役が兼務している現状について、問題はないのか。また、今後の対応は。
- 答** 団体に対する市の適切な関与は必要であると考え。当面、理事長を市助役が兼務し、各種改革を進め、今後は理事を評議員会で選任し、理事長は理事会で互選するなど、団体と協議して見直していきたい。
- 問** 消防法の改正に伴い、4年の間に全住宅に対し熱感知器、煙感知器の設置が義務付けられる。市の積極的な対応を求める。
- 答** 消防署とも連携し、全家庭への設置の支援や有効な方を前向きに検討したい。

地域資源の活性化に努力を

井口良美議員

- 問** 本市の緑化環境等について、①三鷹市と小金井市が、武蔵野の自然や文化を復活させ活性化を図る「水湧くプロジェクト」を開始したが、本市が参加しない理由は何か②井の頭公園や独歩の森、桜まつりの開催等に対し各種観光資料的なPR誌があるが、市内に観光課を設置してはどうか。
- 答** ①本市の役割や参加の意義を検討した結果だが、必要な連携はこれからもしていきたい②都市観光の強化は必要で、行政としては民間支援が基本と考えるが、現在準備している観光推進計画の中で検討したい。このほか、千川上水の移管、緑のアピール宣言等についての質問がありました。

図書館のレファレンス機能充実を求む

川名ゆうじ議員

- 問** 公共図書館の最重要機能は、市民に対する知識・情報の提供であり、本市も特性に合わせた新たな戦略が必要と考えるが、①本市の図書館の位置づけは②レファレンス機能を拡充すべきと考えるが見解は③武蔵野プレイス(仮称)完成後の市内の各図書館の役割はどのようなものか。
- 答** ①市民が文化的で充実した生活を送るために必要な情報の拠点となること②担当係長を置き、徐々に強化しているがさらに充実させていきたい③中央図書館は中心館、他2館は地域図書館という関係だ。このほか、パブリックコメント、中学校の修学旅行についての質問がありました。

一般質問



第2回定例会で、1日目、2日目の6月7日、8日市政全般について、16名の議員から一般質問が行われました。この中から質問項目を要約して掲載します。詳しくは、各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所の市政資料コーナーに置いてある会議録(8月下旬発行予定)、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索(第2回定例会分は8月18日登録予定)でご覧いただけます。

※一般質問とは、議員がその属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関に対し、事務の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告を求め、または疑問を質すことをいいます。

詳しい内容はこちらのアドレスから検索いただけます。

<http://asp.db-search.com/musashino-c/>

地域商業支援策の推進を

向谷千鳥議員

- 問** 地域商業支援策として、①市民への商店会のアピールと商店会への加入促進支援②商店街ごとの実態調査と商業振興基本計画の策定③国民健康保険で傷病手当・出産手当金を支給する場合に必要な事業費の試算を行うことを求めるが、見解を伺う。
- 答** ①地域での商店会の役割について市民にお知らせし、商店会への加入促進支援については研究していきたい②必要性も含めて検討していきたい③他自治体の試算方法等を研究していきたい。このほか、安心助け合いネットワークの充実に向けて市の横断的体制と行政の役割についての質問がありました。

外環道路建設、市長は国や都に反対の意見表明を

山本ひとみ議員

- 問** 外かく環状道路について、①大深度地下方式で建設した場合の総事業費は幾らか②都市計画変更に当たり市長の意見表明は重要な意味を持つ。国や都に大深度地下方式であっても反対であるとはっきり意見表明すべきではないか。
- 答** ①インターチェンジを除いた試算で、総事業費は約1兆2,000億円である②外環本線は基本的に必要と考えている。住民の不安を解消するため、環境面や安全性について市としての意見を固めていきたい。このほか、入札制度改革、中学校給食等についての質問がありました。

積極的に校庭の芝生化を

桑津昇太郎議員

- 問** 境南小学校の校庭の芝生化は、緑化環境センターと教育委員会が連携し、市民や専門家も含めた検討委員会を設置し、実施計画を作成した上で進めるべきではないか。
- 答** まず市内の関係部署と学校が協議し、地域等の協力もお願いしながら準備を進め、来年度の境南小学校での実施結果を踏まえ、その後の学校緑化について検討したい。
- 問** 学校の校庭や体育館の整備・改修は、子どもだけでなく広く市民が利用する施設でもあるという視点から取り組むべきでは。
- 答** 毎年予算を確保している。子どもの教育活動が最優先であるが、地域に開放する施設としても整備をしていきたい。

武蔵野市既存施設の計画的な改修・整備を

三宅英子議員

- 問** これまでの市政では、大型施設建設に偏り過ぎていて、既存施設の修繕計画が欠けていたが、今後どう進めるつもりか。
- 答** 今まではその都度修繕事業を実施していたが、今後は計画的に進めていきたい。
- 問** 既存施設の価値が247億円(H16)目減りという市の財政分析結果も出ている。長期的な視野で計画的整備が必要ではないか。
- 答** 計算上は、今後30年間の平均で毎年7億円以上必要だが、実際的には現地調査をして年次計画を立てて実施していく。このほか、武蔵野三鷹ケーブルテレビの前市長特集番組放映、ホームページの情報公開についての質問がありました。

医療制度改悪における後期高齢者医療制度、市の対応は

本間まさよ議員

- 問** 制度化に向け準備が始まった後期高齢者医療制度は、保険料の引き上げ等多くの問題があると考え。市の対応・見解を伺う。
- 答** いまだ国会で審議中であり、詳細について把握していない。今後必要な情報の収集・把握に努め、市内の体制を整えていく。
- 問** 境・境南町地域は犯罪発生件数が多く、性犯罪被害も起きている。街路灯増設など具体的施策が必要と考えるがどうか。
- 答** 警察と連携し、パトロール等もやっている。暗がりについては、街路灯や照明器具の設置など工夫・改善していきたい。このほか、武蔵野駅周辺のまちづくりについての質問がありました。

荷さばきスペースの確保、早急な対応を

島崎義司議員

- 問** 道路交通法が改正され、「取締り活動ガイドライン」に示された重点・最重点地域や路線における、荷さばき施設確保が必要。新法制度を受け、今後市として短期・中長期それぞれの荷さばき場所対策が早急に求められていると思うが、どう考えているか。
- 答** 吉祥寺地区については吉祥寺共同集配システム検討委員会の中で議論しており、その結論を踏まえ、他地区も地元商店会や輸送業者・各種関係機関を入れて相談したい。短期・中長期での取り組みとしては、市内民間パーキングとの連携、大型店の荷さばきスペースの活用、共同集配の検討、路上荷さばき施設の設置などが考えられる。

広告収入など独自財源の確保を

土屋美恵子議員

問 武蔵野市行財政集中改革プランにおける独自財源確保の取り組み事項として、バナー広告設置予定と記載されているが、①どのようなシステム及びスペースを計画しているのか②ホームページ以外の広告収入に関する検討は行っているか。

答 ①ことし2月のホームページリニューアルの際バナー広告のスペースを設けた。今後、その広告の中身に関する基準を作成し、審査体制をとった上で、年内に開始したい②封筒などの印刷物についても、その可能性を研究していきたい。

このほか、土地購入の手順、子ども基金の設置等の質問がありました。

地域包括支援センターは十分機能しているか

大野まさき議員

問 介護予防の拠点として、地域包括支援センターの機能が3カ所の在宅介護支援センターに設置されたが、①利用者から不都合の声はないのか②センターの業務量増加に伴う、現場の状況を改善する考えは。

答 ①現在のところ特にないが、地域での状況を注視したい②地域包括支援センターは職員を多く配置した在宅介護支援センターに設置した。業務内容を見直すなどしており、今後適正な業務量にしていきたい。

問 児童の安全上、学童クラブでの、保護者の迎えを条件とした開所時間の延長や、学校が休みの日の開所時刻を早める考えは。

答 児童の安全を考慮し、今後研究したい。

介護予防事業の実施にあたって、早急に事業者の意見を聴くよう要望する

砂川なおみ議員

問 介護保険制度改正に伴い、地域包括支援センターが実施予定の介護予防事業について、ケアマネージャーの介護報酬の減額及びケアプラン数の制限等による事業者の撤退、委託拒否の事態を想定した対応は。

答 そのような事態が生じた場合、センターみずからが本事業を実施し、対応する。

問 市内には汚染され、改善が見られない浅井戸がある。水脈を把握し、水位や流速を含め定点で井戸を調査する考えはあるか。

答 汚染がない井戸は3年ごと、基準値を超えた井戸は翌年度も引き続き調査し、おおむね毎年100カ所の井戸を調査している。地下水の水位や流速の調査は難しい。

すべての礎となる平和の大切ささらなる取り組みを

桜井和実議員

問 昨年8月、衆議院において、「国連創設及びわが国の終戦・被爆60周年に当たり更なる国際平和の構築への貢献を誓約する決議」が採択されたが、今後の本市での平和施策の展開を伺う。

答 常に平和を追求する姿勢が必要だ。憲法月間記念事業や、広義の平和施策である国際交流等を継続し、世界連邦に関する宣言のレリーフや、中島飛行機工場跡のプレート等についても、効果的な周知方法を研究したい。また、共生の心を育てる国際理解教育を促進していくことも必要と考える。

このほか、桜堤団地の建てかえ事業等についての質問がありました。

スポーツ振興計画の策定を

やすえ清治議員

問 スポーツ振興について、①自治体に策定が義務づけられているスポーツ振興計画を、20年ぶりに改め、総合的計画として策定すべきではないか②ハード面の整備のため、境浄水場の一部を機能の維持を前提としつつ、公園として整備できないか。

答 ①見直す時期に来ているため、市民ニーズを踏まえ計画を策定したい②極めて重要な浄水場であるため、すぐには難しいと考えるが東京都と協議していきたい。

問 小学校給食の質を落とさずコストダウンさせるため、調理を民間委託できないか。

答 質の維持を前提に、職員定数見直しや行財政集中改革プランで今後検討していく。

自然災害、被災地への支援に判断基準はあるか

きくち太郎議員

問 本市が内外の自然災害(ジャワ地震等)に対し募金・支援活動を行っていることを評価するが、その際の判断基準はあるのか。

答 特に基準は設けていない。災害の規模、範囲、被災地との距離、本市との友好関係等より多面的に検討し適宜判断する。

問 郷土愛をもつ人がふえることが、本市の治安、福祉などを向上させ、まちの発展の貢献につながると考えるが、行政サービス満足度を高める施策について伺う。

答 市民ニーズを的確にとらえるため、来年度より定期的な市民満足度調査等を検討したい。また、すでに実施している個別事務事業評価をさらに充実させたい。

常任委員会



前左より 副委員長 山本委員、田辺委員、島崎委員、向谷委員
後左より 山本委員、田辺委員、島崎委員、向谷委員

文教委員会

◎井口 良美 ○砂川なおみ
島崎 義司 田辺あき子
向谷 千鳥 山本ひとみ
寺山光一郎
◎印：委員長 ○印：副委員長



前左より 金子委員、松本委員長、本間副委員長
後左より 三宅委員、山下委員、石井委員、水野委員、田中委員

総務委員会

◎松本 清治 ○本間まさよ
田中 節男 三宅 英子
石井 一徳 金子 武
山下 倫一 水野 学
◎印：委員長 ○印：副委員長



前左より 副委員長 梶委員、小林委員長、桑津委員、川名委員
後左より 梶委員、近藤委員、やすえ委員、川名委員

建設委員会

◎小林 清章 ○桑津昇太郎
やすえ清治 梶 雅子
近藤 和義 桜井 和美
川名ゆうじ
◎印：委員長 ○印：副委員長



前左より 深沢委員、与座委員長、きくち副委員長
後左より 鈴木委員、土屋委員、小野委員、大野委員、露木委員

厚生委員会

◎与座 武 ○きくち太郎
小野 正二 鈴木 有臣
大野まさき 土屋美恵子
深沢 達也 露木 正司
◎印：委員長 ○印：副委員長

武蔵野市議会の各常任委員会・議会運営委員会・議会広報委員会委員の任期は一年と定められています。このたび任期満了に伴い、六月八日の本会議において、新たな委員が議長より指名されました。九日には各委員会が行われ、正副委員長等が決まりました。新しい委員は次のとおりです。

議会広報委員会・議会運営委員会



前左より 梶委員、きくち委員長、小野副委員長
後左より 三宅委員、土屋委員、砂川委員、松本委員、島崎委員、やすえ委員

議会広報委員会

◎きくち太郎 ○小野 正二
やすえ清治 島崎 義司
梶 雅子 三宅 英子
松本 清治 砂川なおみ
土屋美恵子
◎印：委員長 ○印：副委員長



前左より 水野委員、近藤委員長、小林副委員長
後左より 大野委員、松本委員、与座委員、田中委員、石井委員、本間委員

議会運営委員会

◎近藤 和義 ○小林 清章
本間まさよ 田中 節男
大野まさき 松本 清治
石井 一徳 与座 武
水野 学
◎印：委員長 ○印：副委員長

新しい常任委員会委員・議会運営委員会委員・議会広報委員会委員が決まりました。

※環境に配慮し、六月一日から九月三十日までの間、軽装で議会活動を行っています。

議案等審議結果一覧

第1回臨時会

【市長提出議案(4件)】

- 専決処分の承認を求めることについて(武蔵野市市税条例の一部を改正する条例).....承認(賛成多数)
- 専決処分の承認を求めることについて(武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例).....承認(全会一致)
- 武蔵野市長等に支給する給料の特例に関する条例.....可決(賛成多数)
- 平成18年度武蔵野市一般会計予算.....可決(全会一致)

第2回定例会

【市長提出議案(9件)】

- 武蔵野市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例.....可決(全会一致)
- 武蔵野市市税条例の一部を改正する条例.....可決(賛成多数)
- 武蔵野市下水道条例の一部を改正する条例.....可決(全会一致)
- 武蔵野市非常勤消防団員に係る退職償金の支給に関する条例の一部を改正する条例.....可決(全会一致)
- 平成18年度武蔵野市一般会計補正予算(第1回).....可決(全会一致)
- 平成18年度武蔵野市老人保健(医療)会計補正予算(第1回).....可決(全会一致)
- 平成18年6月における武蔵野市議会議員の期末手当に関する条例.....可決(賛成多数)
- 平成18年6月における武蔵野市特別職等の職員の期末手当に関する条例.....可決(賛成多数)
- 平成18年6月における武蔵野市一般職の職員の期末手当に関する条例.....可決(全会一致)

【継続審議(1件)】

- 武蔵野市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例
※平成17年12月9日に上程付託され、総務委員会にて継続審査中

【諮問(1件)】

- 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて.....異議なし(全会一致)
※人権擁護委員のうち、退任した委員の後任として、高田素子氏を候補者として推薦することについて議会の意見を求めるもの

【議員提出議案(4件)】

- 公共工事における公契約法の制定に関する意見書.....可決(全会一致)
- 抜本的な都市農業振興策の確立を求める意見書.....可決(全会一致)
- 第31回オリンピック競技大会の東京招致に関する決議.....可決(賛成多数)
- 青年の雇用確保を進めることに関する意見書.....否決(賛成少数)

可決した平成18年度本予算と当初予算案との変更点

(単位:千円)

内 容	当初予算案	本予算	増 減
●文書管理 例規・要綱類データベースの更新回数を4回から3回に	10,940	9,287	△1,653
●第四期長期計画調整計画 計画の初年度を平成20年度とし、平成18・19年の2カ年で策定	11,288	7,175	△4,113
●農水省跡地利用施設建設事業 武蔵野プレイス(仮称)専門家会議を立ち上げ、基本設計をさらに検討。実施設計は、平成19年度以降に行うため、事業予算を減額	53,150	16,225	△36,925
●市立保育園整備事業 改修工事が秋以降になるため、涼環境創出モニタリング調査を平成19年度に行う。	20,294	19,294	△1,000
●人にやさしいみちづくり事業 当初予定した工事区間(扶桑通り)を、平成18・19年度の2カ年で整備	92,490	57,678	△34,812
●校舎等施設維持管理 境南小学校校庭一部芝生化工事を平成19年度以降に行う。 第三小学校の壁面緑化事業を平成19年度以降に行う。	7,457	0	△7,457
●積立金 上記6事業での減額分を、財政調整基金に積み立てる。	3,924	89,884	85,960

陳情審議結果

- 意見付き採択
 - ・三小・本宿小地区の通級学級設置検討に関する陳情(※)
 - ・境1丁目・境3丁目・上連雀1丁目にムーバスの新路線を求めることに関する陳情(※)
 - ・公共工事における公契約法(条例)の制定に関する陳情
 - ・まちづくり条例の早期制定・施行に関する陳情
- 不採択
 - ・旧農水省跡地利用計画について市民への説明会開催に関する陳情(※)
 - ・農水省跡地利用施設事業にかかわる議論・検討に関する陳情(※)
- 継続
 - ・「浜岡原発震災」における子どもと妊婦のための放射能災害対策に関する陳情
 - ・武蔵野市長が内閣総理大臣に、「市民の生命を守るため一刻も早く浜岡原発全基を止めよ」の要請書を提出することに関する陳情
 - ・障害者自立支援法に関する陳情
 - ・吉祥寺東町2丁目全域とその周辺ゾーンの小路の抜本的交通対策に関する陳情
- 取り下げ
 - ・公共工事における公契約法(条例)の制定に関する陳情
- (※)は継続審査となっていたものです。
 - ・旧農水省跡地利用計画の見直しに関する陳情
 - ・旧「農水省跡地利用施設建設基本計画策定委員会」の議事進行についての疑問解明に関する陳情
 - ・障害者自立支援法に関する陳情
 - ・武蔵野プレイス(仮称)建設計画の事業費及び維持管理費の節減に関する陳情
 - ・議員定数削減に関する陳情
 - ・市議会議員定数削減反対に関する陳情
 - ・武蔵野市議会議員定数削減反対に関する陳情
 - ・武蔵野市議会議員定数削減に関する陳情
 - ・旧近鉄百貨店事務所棟及び隣接地(住居表示吉祥寺本町1丁目22番)を市が購入することに関する陳情
 - ・ガイドヘルプ・日常生活用具給付事業の現行サービスの量の確保と自己負担増抑制を求めることに関する陳情

第二回定例会で可決された意見書・決議は三件で、意見書については政府へ提出されました。

政府・国会へ

意見書

公共工事における公契約法の制定に関する意見書

(衆議院・参議院議長、内閣総理・国土交通・厚生労働大臣あて)

抜本的な都市農業振興策の確立を求める意見書

(衆議院・参議院議長、内閣総理・総務・財務・農林水産・国土交通大臣あて)

都市農業は、まちづくりを進めていく上で多面的な役割を担っている。都市農業者

が安心して営農に取り組めるよう、国が次に掲げる事項に取り組むよう強く要望する。一、都市農業関連の法制・規制などを見直し、抜本的な都市農業政策を確立すること。

二、都市農業関連税制の見直しに際しては、市街化区域内に農地を持つ農家が希望を持って持続的に農業を営むことのできる仕組みに再構築すること。

三、「地産地消」を拡充するとともに、市民参加型農業、学童農園などを通じた食育を推進すること。

四、農林水産省、総務省、国土交通省、財務省など関係各省による都市農業政策の横断的な検討機関を設置し、平成18年度中に成案を得ること。

決議

第31回オリンピック競技大会の東京招致に関する決議

一九六四年の第18回オリンピック東京大会は、我が国の戦後復興の象徴として開催され、多くの国民に感動と自信を与え、生まれ変わった首都東京の姿を世界にアピールした。

東京で約半世紀ぶりにオリンピックを開催することは、世界平和を希求する強い意思を世界にアピールするとともに、これまで培ってきた独自の伝統・文化や先端的な技術・産業を世界に発信する絶好の機会となる。

また、オリンピック開催による世界平和の実現は、武蔵野市が目指す世界平和の推進に大きく貢献するものである。よって、東京都民共通の願いである「二〇一六年開催の第31回オリンピック競技大会の東京招致を強く求める。」

永年勤続議員表彰

4月20日開催の関東市議会議長会定期総会及び、5月24日開催の全国市議会議長会定期総会において、永年勤続議員として次の議員が表彰され、その伝達式が6月7日の本会議で行われました。

- 35年以上勤続
金子 武
- 15年以上勤続
鈴木 有臣 田中 節男
桜井 和実 井口 良美
山下 倫一 寺山光一郎
深沢 達也

議会ダイアル

- 自由民主クラブ TEL 60-1884 FAX 51-9444
- 民主・市民ネット TEL 60-1889 FAX 51-9587
- 市議会市民クラブ TEL 60-1885 FAX 51-9445
- 市議会公明党 TEL 60-1887 FAX 51-9479
- 日本共産党武蔵野市議団 TEL 60-1888 FAX 51-9485
- むさしのリニューアル TEL 60-1890 FAX 51-9604
- 無党派議員(第7控室) TEL 60-1886 FAX 51-9469
- 無党派議員(第8控室) TEL 60-1909 FAX 51-9629

※議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページなどでご確認ください、議会事務局にお問い合わせ下さい。

議会事務局
◎議会だよりへの御意見、御要望をお聞かせ下さい。
TEL 0422-60-1883
E-Mail OFC-GIKAI@city.musashino.lg.jp
HomePage http://www.city.musashino.lg.jp/cms/gikai/

1面写真募集要領 次回の締切9月22日

- 規格 : 六つ切(紙焼き)、カラー。二重応募(他のコンテスト等に応募した作品の応募)は禁止、未発表・未公開のオリジナル作品に限ります。写真は編集上、トリミングすることがあります。また、応募された作品は、返却いたしませんのでご了承ください。
- 内容 : 武蔵野市内の風景(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください)。
- 審査 : 議会広報委員会が審査します。
- 発表 : 採用された作品は、11月1日発行の市議会だよりに掲載します。
- 著作権 : 作品の著作権は製作者本人に帰属します。ただし、6カ月間、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- 期限 : 9月22日(金)当日消印有効
- 添付書類 : 撮影者の住所・氏名・年齢・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名を写真裏面に記載し、郵送にてご応募ください。なお、採用された場合、後日作品のコメントをいただくことがあります。
- 宛先 : 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 武蔵野市議会事務局 市議会だより係
- 問い合わせ : ☎0422-60-1883